

外国語又は専門科目「商法」

- 注意 (1) すべての問題用紙・解答用紙に受験番号を明記すること。
(2) 解答用紙に科目名を明記すること。
(3) 試験時間内の退室はできない。

【商法】(社会人: 80点)

次の3問の中から1問を選択し、選択した番号を明記して答えなさい。

- (1) 株券発行会社と非株券発行会社のそれぞれの株式の譲渡方法を、当事者間の効力発生、会社及び第三者への対抗要件の具備に触れて説明しなさい。
- (2) 株主総会について、以下の①②を説明しなさい。
- ① 取締役会設置会社と非取締役会設置会社のそれぞれの株主総会の権限の範囲を説明し、あわせて、そこに違いがある理由を説明しなさい。
- ② 取締役会設置会社で株主総会決議が取り消される具体例を一つ示し、その場合に決議が取り消される理由を根拠条文を示して説明しなさい。
- (3) 監査役設置会社・取締役会設置会社の取締役の会社に対する責任について、以下の①②を説明しなさい。
- ① 経営判断を失敗した取締役が任務懈怠となり会社に対する責任を負う場合の根拠条文と判断基準を、善管注意義務と経営判断原則という言葉を必ず用いて説明しなさい。
- ② 自分以外の取締役や会社の従業員の不適切な行動を止めることができなかった取締役が任務懈怠となり会社に対する責任を負う場合を、監視義務と内部統制システム構築義務という言葉を必ず用いて説明しなさい。